

外部評価(事業仕分け)結果にかかる市の対応方針

事業番号	6-2	事務事業名	西保育所運営事業	担当課	子育て支援課
評価結果	田川市要改善		市の対応方針	改善	
外部評価(事業仕分け)時の意見、要望など	<p>【外部評価(事業仕分け)における議論時の意見、要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・維持管理費用は、公立、私立でかなりの違いが出る。公立は建て替え、修繕含めて税負担になる。それを踏まえると園児1人あたりの金額は1割増どころか倍以上になるというのが一般的な数字。ストックを含めた数字が根拠となり、それを提示してはじめて議会が正しい判断ができることになる。それが無い限りは感情論に基づいた議論になってしまう ・きちっとした説明、整理ができていないならやり直すべき 				
	<p>【評価シート記載コメント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民営化に向けた検討を進めるべき。 ・公立、私立の経費比較をした上で(職員配置も含め)、データ分析して民営化を再検討すべき ・指定管理者制度や民間委託等を含め、検討をすべきではないか？ ・民間譲渡は困難。公立保育所統廃合。 ・いったん現状のままとした上で、市として関連事業の現状分析、方針検討等を抜本的に実施すべき。 ・工夫をする！！計画的に民営化へ！ ・民間委託、民営化も含めた上で検討の余地あり。公営の存在とは？様々な疑問を解決させていくことが先決。 ・少し財源を見直して欲しい 				
行政改革推進本部決定内容	<p>【事業の手法について】</p> <p>●口座振替導入の検討について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現金徴収は、本市の良い歴史であり、支払いを後押しすることになる。これにより、現在の高い収納率が維持されているが、口座振替に変更した場合、大幅に収納率が下がることが予想される。必ずしも徴収に係る効率性のみ視点からではなく、保護者と先生のコミュニケーションの手段の一つとなること等も勘案し、子育て全体を見て、今後も検討を行う。 ・公立保育所3園だけの話ではなく、民間保育所にも影響するため、実際に現場を扱う民間保育所にも徴収方法に関する意向調査を行う。 <p>●民営化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組織としての決断が重要。本市のあるべき子育て支援の在り方を念頭に置き、計画的に手掛けていく。 				
	<p>【翌年度予算について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・翌年度予算には反映しない。 <p>【その他】</p>				